



CIMC ファームウェア管理

この章は、次の内容で構成されています。

- [CIMC ファームウェアの概要, 1 ページ](#)
- [シスコからのソフトウェアの取得, 2 ページ](#)
- [TFTP サーバからの CIMC ファームウェアのインストール, 4 ページ](#)
- [ブラウザ経由の CIMC ファームウェアのインストール, 6 ページ](#)
- [インストールされた CIMC ファームウェアのアクティブ化, 7 ページ](#)
- [CIMC 情報の表示, 9 ページ](#)

CIMC ファームウェアの概要

Eシリーズサーバは、cisco.com からダウンロードされたファームウェアを使用します。このファームウェアは、Eシリーズサーバ上でアップグレードするようにシスコによって承認されています。

ダウンロードする CIMC ファームウェアは、.zip ファイルにパッケージ化されています。シスコからファームウェアの .zip ファイルをダウンロードした後、これを使用してサーバのファームウェアを更新することができます。また、シスコでは各イメージのリリースノートも提供しており、イメージを取得したのと同じ Web サイトから入手できます。



注意

サーバを更新する際にこの .zip ファイルを使用しないでください。

再イメージ化には .bin ファイルを使用します。この .zip ファイルから適切な .bin アップグレードファイルを展開する必要があります。この .bin ファイルは、TFTP サーバまたはローカルマシンに展開できます。更新には TFTP サーバ、あるいはローカルマシン上のブラウザを使用できます。



- (注) ファームウェアを更新するときは、古いバージョンのファームウェアを新しいバージョンのファームウェアにアップグレードすることも、新しいバージョンのファームウェアを古いバージョンのファームウェアにダウングレードすることもできます。

CIMC は、サーバの実行中にアップタイムに影響を与えることなくファームウェアをコンポーネントにインストールできるように、ファームウェアの更新プロセスを段階的に分けています。アクティブにするまでサーバを再起動する必要がないため、夜間やその他のメンテナンス期間にこのタスクを実行することができます。ファームウェアの更新は、次の段階で行われます。

インストールするもの

この段階では、CIMC は選択されたファームウェア バージョンをサーバに転送します。インストールプロセスでは、サーバ上の非アクティブスロット内のファームウェアが常に上書きされます。ファームウェアは次のいずれかの方法でインストールできます。

- ブラウザクライアント経由：コンピュータ上でファームウェア イメージを参照し、サーバにインストールすることができます。
- TFTP サーバから：TFTP サーバにあるファームウェア イメージをインストールできます。

アクティブ化

この段階では、CIMC は非アクティブのファームウェア バージョンをアクティブとして設定し、サーバを再起動します。サーバを再起動すると、非アクティブ スロットはアクティブ スロットになり、アクティブ スロットは非アクティブ スロットになります。新規のアクティブ スロット内のファームウェアが、実行中のバージョンとなります。

シスコからのソフトウェアの取得

ドライバ、BIOSとCIMCのファームウェア、および診断イメージをダウンロードするには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1 <http://www.cisco.com/> にアクセスします。
- ステップ 2 まだログインしていない場合は、ページの右上にある [Log In] をクリックし、自分の Cisco.com クレデンシャルを使用してログインします。
- ステップ 3 上部にあるメニュー バーで、[Support] をクリックします。ロールダウン メニューが表示されます。
- ステップ 4 [Downloads] (中央) ペインから、[All Downloads] (右下隅) をクリックします。[Download Software] ページが表示されます。

- ステップ 5** 左ペインから、[Products] をクリックします。
- ステップ 6** 中央ペインから、[Unified Computing and Servers] をクリックします。
- ステップ 7** 右ペインから、[Cisco UCS E-Series Software] をクリックします。
- ステップ 8** 右ペインから、ダウンロードするソフトウェアのサーバモデルの名前をクリックします。
[Download Software] ページが表示され、次のダウンロード可能なソフトウェア カテゴリが一覧されます。
- [Unified Computing System (UCSE) Server Drivers] : 次のドライバが含まれています。
 - Windows 2008 R2 用のオンボード ネットワーク ドライバ
 - Windows 2008 R2 と Linux 用の 10G PCIe ネットワーク ドライバ
 - Windows 2008 R2 用の LSI ドライバ (オンボード ハードウェア RAID コントローラ)
 - Windows 2008 R2 用の Intel ドライバ
 - [Unified Computing System (UCSE) Server Firmware] : 次の BIOS と CIMC のファームウェア イメージが含まれています。
 - Double-Wide BIOS
 - Single-Wide BIOS
 - BMC/CIMC イメージ
 - [Unified Computing System (UCSE) Utilites] : 次の診断イメージが含まれています。
 - オンボード Diag イメージ
- ステップ 9** 適切なソフトウェア カテゴリ リンクをクリックします。
- ステップ 10** ダウンロードするソフトウェア イメージに関連付けられている [Download] ボタンをクリックします。
[End User License Agreement] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 11** (任意) 複数のソフトウェア イメージをダウンロードするには、次を実行します。
- a) ダウンロードするソフトウェア イメージに関連付けられている [Add to cart] ボタンをクリックします。
 - b) 右上にある [Download Cart] ボタンをクリックします。
カートに追加したすべてのイメージが表示されます。
 - c) 右下隅にある [Download All] をクリックして、すべてのイメージをダウンロードします。
[End User License Agreement] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 12** [Accept License Agreement] をクリックします。
- ステップ 13** 必要に応じて、次のいずれかを実行します。
- ソフトウェア イメージ ファイルをローカル ドライブに保存します。

- ソフトウェア イメージを TFTP サーバからインストールする場合は、使用する TFTP サーバにファイルをコピーします。

サーバは、TFTP サーバ上の宛先フォルダに対して読み取り権限を持っている必要があります。

次の作業

ソフトウェア イメージをインストールします。

TFTP サーバからの CIMC ファームウェアのインストール

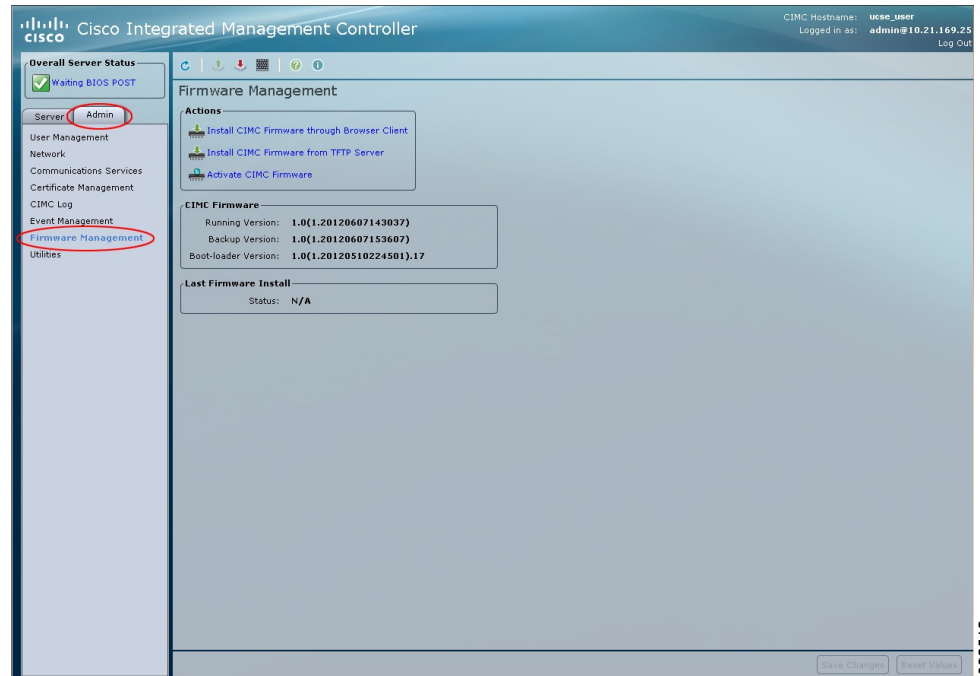
はじめる前に

- ブラウザ経由で CIMC ファームウェアをインストールするには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。
- シスコから CIMC ファームウェア ファイルを取得します。「[シスコからのソフトウェアの取得](#)」を参照してください。
- TFTP サーバで、適切な .bin アップグレードファイルを解凍します。

手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ 2 [Admin] タブの [Firmware Management] をクリックします。

図 1 : Firmware Management



- ステップ 3 [Actions] 領域で、[Install CIMC Firmware from TFTP Server] をクリックします。
- ステップ 4 [Install Firmware] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[TFTP Server IP Address] フィールド	ファームウェア イメージが存在する TFTP サーバの IP アドレス。
[Image Path and Filename] フィールド	サーバ上のファームウェア イメージファイル名。この名前を入力するときは、イメージファイルの相対パスを、TFTP ツリーの最上位からファイルの場所まで含めてください。

- ステップ 5 [Install Firmware] をクリックします。

次の作業

CIMC ファームウェアをアクティブにします。

ブラウザ経由の CIMC ファームウェアのインストール

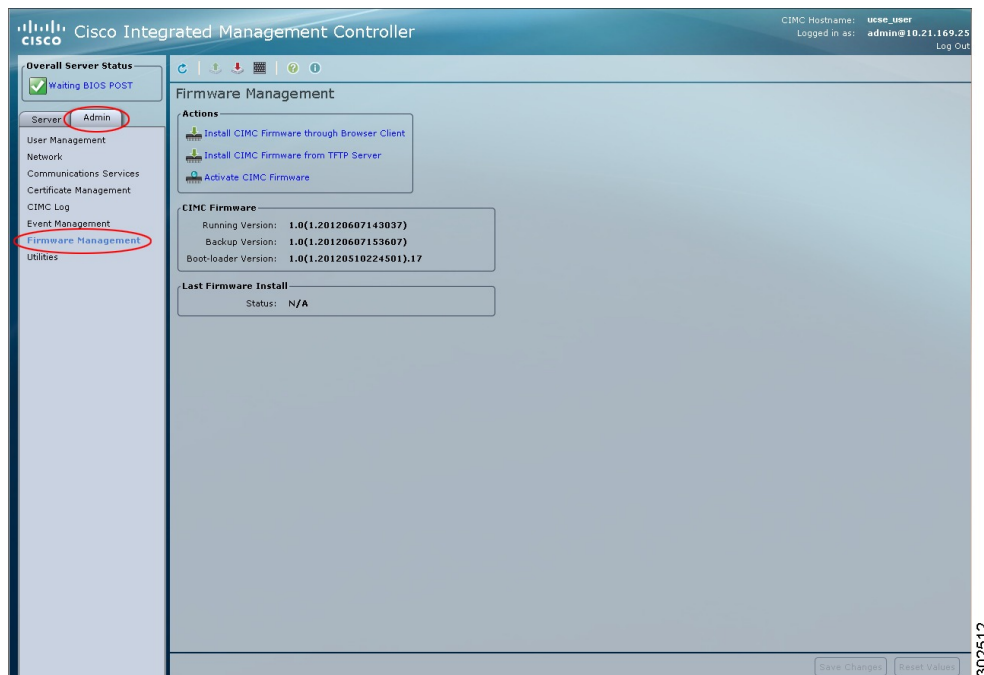
はじめる前に

- ブラウザ経由で CIMC ファームウェアをインストールするには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。
- シスコから CIMC ファームウェア ファイルを取得します。「[シスコからのソフトウェアの取得](#)」を参照してください。
- ローカル マシンで、適切な .bin アップグレード ファイルを解凍します。

手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ 2 [Admin] タブの [Firmware Management] をクリックします。

図 2 : **Firmware Management**



- ステップ 3 [Actions] 領域で、[Install CIMC Firmware through Browser Client] をクリックします。
- ステップ 4 [Install CIMC Firmware] ダイアログボックスで、[Browse] をクリックし、[Choose File] ダイアログボックスを使用して、インストールする .bin ファイルを選択します。
- ステップ 5 [Install Firmware] をクリックします。
-

次の作業

CIMC ファームウェアをアクティブにします。

インストールされた CIMC ファームウェアのアクティブ化

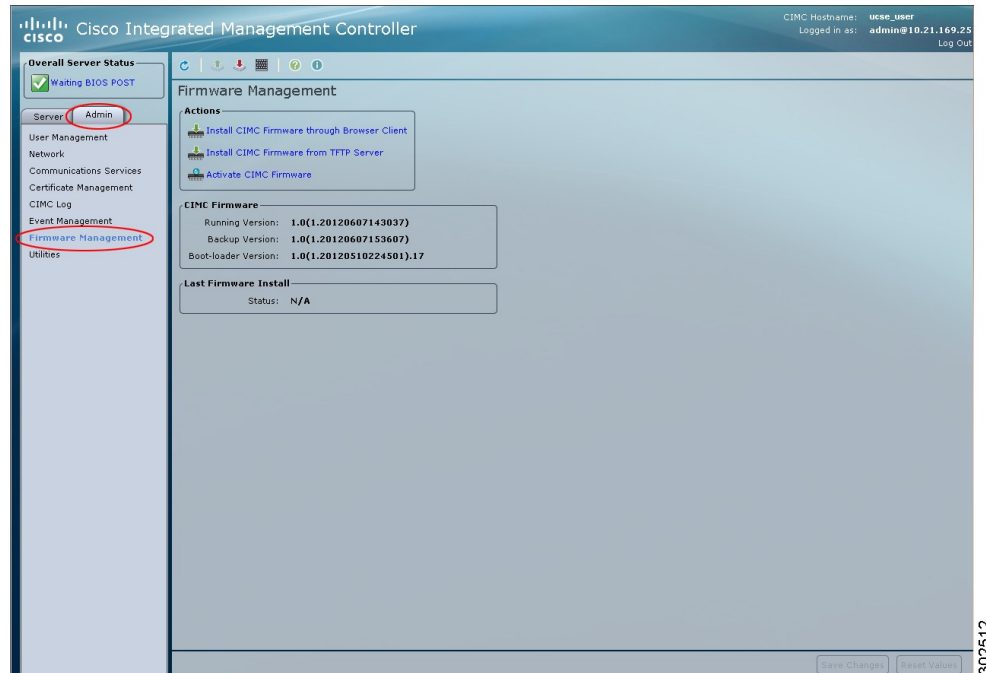
はじめる前に

- ファームウェアをアクティブにするには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。
- CIMC ファームウェアをサーバにインストールします。

手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ 2 [Admin] タブの [Firmware Management] をクリックします。

図 3 : Firmware Management



- ステップ 3 [Actions] 領域で、[Activate CIMC Firmware] をクリックします。
[Activate Firmware] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 4 [Activate Firmware] ダイアログボックスで、アクティブにするファームウェアイメージを選択します。
- ステップ 5 [Activate Firmware] をクリックします。

CIMC 情報の表示

手順

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Server] タブをクリックします。
- ステップ2 [Server] タブの [Summary] をクリックします。
- ステップ3 [Server Summary] ペインの [Cisco Integrated Management Controller (CIMC) Information] 領域で、次の情報を確認します。

名前	説明
[Hostname] フィールド	CIMC のユーザ定義のホスト名。
[IP Address] フィールド	CIMC の IP アドレス。
[MAC Address] フィールド	CIMC に対するアクティブなネットワーク インターフェイスに割り当てられている MAC アドレス。
[Firmware Version] フィールド	現在の CIMC ファームウェアのバージョン。
[CPLD Version] フィールド	プログラマブルハードウェア論理バージョン。
[Hardware Version] フィールド	プリント基板バージョン。
[Current Time] フィールド	CIMC クロックが示している現在の日時。

